

おたより

まなびチャイルド



平素より「まなびチャイルド」にご理解・ご協力を賜りありがとうございます。

本通信では、7月～9月の学びの経過と、10月～12月の目標（小学校への接続を含む）をお伝えします。

7月～9月のまなびの経過

年中クラス

- 2学期の中盤となり、レッスンの流れに十分慣れ、数・図形・言葉・運筆への親しみが深まりました。この基盤をもとに、子ども達の関心が高まる課題へ段階的に内容を深めています。

年長クラス

- 数字パズルやスキャンプリントなど思考力を問う課題に意欲的に取り組めるようになってきました。一方、単純作業では答えが出ない課題を苦手とするお子さまもいます。過度な負担は避けつつ、苦手にも少しずつ挑む意欲と自己コントロール（自分の気持ちを整えて続ける力）を育てていきます。

年中クラス：10月～12月の目標

✎ 認知的な力：

- 指定された数の積み木を動かして形を作る／隠れ積み木（見えない部分を推測）
- 斜め線を含む点図形（空間認識と運筆の強化）
- 「～より1多い／1少ない」・同数発見で数量感覚を定着

📖 小学校へのつながり：

- 模写の経験→図形認識と手順理解（図形・工作の基盤）
- 数量関係の言い換え→1年生の加減法の土台

💡 おうちの応援：

- 見本を見てブロックで“同じ形を再現”
- 階段や買い物で“1多い・1少ない”クイズ

年長クラス：10月～12月の目標

✎ 認知的な力：

- いよいよ大好きな音読がスタート：正確さ→流暢さ→表現へ
※読みが不安なお子さまには講師が耳元でそっとサポートします
- スキャンプリント（情報の取捨選択・根拠づけ）で筋道立てて解答
- 数字パズルの段階的レベルアップ、等分、時計（～45分）の運用力強化

📖 小学校へのつながり：

- 音読→国語の発表・聞く態度／スキャン→説明・文章題への見通し
- 等分・時計→算数の“等分”“時刻と時間”の理解に直結

💡 おうちの応援：

- “1分音読”を毎日（聞き手はうなずき＋1言ほめ）
- 生活の中で“15分後は何時？”“半分ずつ分けると？”の会話

次回のお知らせは冬を予定しております。卒園までの残り期間、より多くの経験を積み、自信をもって小学校へ進学できるよう引き続きサポートしてまいります。